



持続可能な有機農業の輪を広げ、つくる人・食べる人・つなげる人の
有機的な関係を応援する有機 JAS 登録認証機関
Hyogo Prefectural Organic Agriculture Society

特定非営利活動法人
兵庫県有機農業研究会 HOAS

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通 5-5-12

TEL.: 078-367-8567

FAX.: 078-367-8578

E-mail: hyoyuken@hyoyuken.org

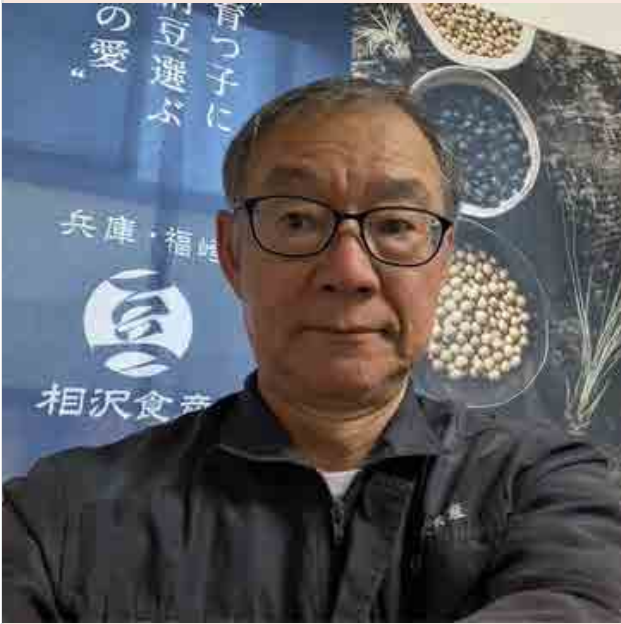
Web: http://hyoyuken.org/

2026年6月10日発行 第71号

HOAS 通信

『関西の絶滅危惧種』

検査員 相沢勝也（有限会社相沢食産）



私は父の代からの家業の納豆づくりを生業としております。会社は全国納豆協同組合連合会の組合員であり、兵庫県では唯一の納豆専門の会社です。

納豆の原料は大豆。世界の大豆生産を見てみますと(米商務省4月9日発表)2025/2026では4億2,741万トンです。うちアメリカが1億1,599万トン、ブラジルが1億1,500万トン。南半球と北半球で収穫期が違うので、両国はお互いに世界一だと言い張っています。大豆輸入国は中国がダントツで1億2,000万トン以上です。5月に訪中したトランプ大統領に、さらに米国産大豆を買うと約束していましたね。

日本では32万トンの生産を目指すとのこと(農林水産省)。世界の0.07%ですね。

世界では燃料用に、飼料用に、搾油用にと使用されていますが、大豆の直接可食はアジア人に特化しています。中でも日本人は大豆を食べる民族なのです。

国産大豆に拘りのある方も多いですね。日本の国産大豆の使用量は豆腐が13万トン、納豆が4.5万トン、煮豆2万トン、味噌が1.5万トン、豆乳が1.2万トン。おなじみの醤油は0.5万トンです。醤油の97%以上は輸入大豆の搾りかすを原料にしています。醤油では遺伝子組み換えの表示は要りません。原産国にアメリカ、カナダとありますが、搾りかす使用とも表示しません。また、サラダオイル(大豆を搾油したもの)にも遺伝子組み換え表示は要りません。

豆腐や納豆で、国産大豆使用と表示している商品は100%国産大豆です。国産大豆はすべて非遺伝子組み換え大豆だと言われています。

ところで、私の周囲の農家さんがオーガニック大豆を栽培されるきっかけは様々です。

- ・自身が農薬散布を浴びてしまい体調がすこぶる悪くなった
- ・化学肥料や農薬を撒く手間を減らしたい
- ・子供や孫のアトピーやアレルギーがひどい
- ・化学肥料や農薬のコストが高すぎるので止めた
- ・環境によろしくない(SDGsの⑦⑫⑬)

国産大豆を使用した弊社のオーガニック納豆が貴重品であり、関西では絶滅危惧種の納豆屋ががらうじて提供していることを知って頂くよう強く希望します。

Contents

P.1 巻頭言

P.2 認証事業者の皆様へ

P.3 実地検査の現場より愛をこめて

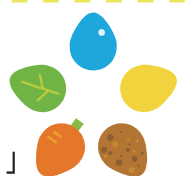
P.4、5 HOAS委員会「HELLO!! FARMERS」

P.6 会員紹介「久米亜矢子さん」

P.7 有機農家の世界

「有機農家を増やすために必要なことは、何か？」

P.8 掲示板



HOAS

認証事業者の皆様へ

有機 JAS 資材評価協議会の検索サイトが新しくなりました。
これにより、使用可能な資材を、3 ステップで確認可能です。

1 <https://www.yuhyokyo.com/shizai/> を開く。



2 キーワードを入力し、検索ボタンを押下げる。
例：検索したい名称、メーカー名、
JASOMコードなど(一部分もOK)



3 入力したキーワードを含む資材の一覧が表示される。



うまくいかない時、お試しください

【キーワード検索のコツ 5選】

- 名称が明確でないが、会社は明らかなき
→ キーワードに社名を入力して検索
- メーカー名が分かっており、分類が不明
→ 「〇〇(社名) 油かす」と入力
(複数キーワードはスペースで区切る)
- JASOMコードがうろ覚え
→ 「345(コードの一部)」を入力
- 同分類の資材(例：液状堆肥)を比較したい
→ キーワードに「堆肥 液状」と入力
- 希望の検索結果が表示されないとき
→ 別の単語を試す。「たい肥」「液状→液」など。

HOAS通信リニューアル

より親しみやすく、読みやすい会報として、2026年8月発行号より『新・HOAS通信』(仮称)を発行します。
どうぞ、ご期待ください。『新・HOAS通信』は、会員に限り送付しますので、この機会に是非、HOASにご入会ください。

8月以降の情報発信

(会員向け)『新・HOAS通信』(仮称)

- 紙媒体でお届けします。(年4回 2、5、8、11月発行)
- 業界動向を先取りできる要素として、理事を中心としたコラム記事を充実させます。

(認証事業者向け)『HOAS通信』

- 資材情報や手続情報等、認証事業者向けに特化した内容で、随時メールで送信します。
- メールアドレスのない方には、FAXで送信します。
(ご連絡先確認の書面にてお伺いしたアドレス・番号宛に送信します)

タイトル募集

『新・HOAS通信』のタイトルを募集します。是非、新しい会報に貴重なアイデアをお寄せください。

タイトル案、お名前を記載し、事務局にメールをお送りください。

hyoyuken@hyoyuken.org